

日本アクティブ・ラーニング学会 全国大会分科会 タイムテーブル

		1	2	3	4	5	6	7
		3号館1階フードコート	1号館2階204教室	1号館2階205教室	1号館2階206教室	1号館2階203教室	1号館2階207教室	1号館3階301教室
座長		高橋真義	村川弘城 池田修	清水公男 吉田和夫	佐藤和紀 登本洋子	松波紀幸 伏木田稚子	大重史朗	小村俊平
会名		チャレンジ 教育部会	ゲームと アクティブ・ ラーニング部会	アクティブ・ ラーニング 評価部会	初中等教育・ 教科教育部会	教育環境と アクティブ・ ラーニング部会	教科横断型 表現力 リテラシー部会	イノベーション スクール分科会
1	13:00~13:20	「自己表現・評価ト レーニング」を活用し た学びの場づくりー開 智日本橋学園中学校で の実践ー 米田敬子 井田貴之 近藤健志 池田優剛 一円 尚 高橋真義	ワークショップ		K(紙芝居) P(プレ ゼンテーション) 法と ポスターツアーでス トーリー発表 溝畑保之		映画制作が寄与するコ ミュニケーション力の 向上の考察ーPBL型映 画制作体験授業「シネ マ・アクティブ・ラー ニング」を通じてー 古新舜	
2	13:20~13:40	学生達の教育への挑戦 小松サマースクールの 実践を通じてアクティ ブ・ラーニングの在り 方を考察する 鷲北貴史 山瀬加奈 徐 夢荷	写真でことわざの読解 をする~小学校三年生 の実践を中心に~ ◎池田修		アクティブ・ラーニ ングへ向けてーコンセプ ト・マップを用いた私 の授業改善 大廣光文		Challengers of English Writing Activities in Japanese High School 高橋美樹 難波伸也	
3	13:40~14:00	アクティブ・ラーニ ングをインストラクショ ナルデザインの中に位 置づけ解釈する 青木太郎	- ◎村川弘樹	汎用性のある資質・能 力の育成をめざした授 業設計と生徒の変容の 考察~高等学校の指導 事例より~ 長谷川康代 楠見孝 北川達夫 香山真一	Hands-on Philosophy Education: 概要とそ の活用 坂本龍		高校生・大学生の語彙 力と生活・学習行動・ 意識との関係に関する 一考察ー「第1回 現 代人の語彙に関する調 査」結果からの検討ー 古屋美樹 松尾千佳 沓澤糸	
4	14:00~14:20	サブカルチャーを活用 した日本文化理解授業 の試み 藤本かおる	ラウンド テーブル	アクティブ・ラーニ ング型教育方法の効果検 証の際にいかなる観 点が必要かー適性処遇 の相互作用、バイアス、 費用対効果ー 山本宏樹	学校外の専門人材を活 用した研究助成型教育 プログラムがもたらす 中高生の非認知能力の 向上の可能性 立花智子 森安康雄 藤田大悟	特別支援学校高等部 におけるSNSシステム を活用した情報モラル 教育の実践と課題 今度珠美 東野正幸 井上仁	“現実社会”を想定し、 知識と教養を体現する 「Practive Learning」の試み 永野篤	
5	14:20~14:40	模擬授業 ワークショップ		学びをみとる評価と は？ー閉じた系と開い た系の学習評価比較ー ◎清水公男	ジグソー学習を取り入 れたアクティブ・ラー ニング型高校地理B授 業の実践ーインドとパ キスタンの核政策を考 えるー 久保哲成	高校生の議論スキル育 成のために教育用SNS を活用した授業につ いての検討 菅井道子 滝井隆太 堀田龍也 和田裕一	深い学びを実現するた めの見方考え方と知識 の育成 難波俊樹	
6	14:40~15:00			ラウンド テーブル	探究的な学習を支える 二重のPDCAサイクル と学習サイクル 登本洋子 伊藤史織 後藤芳文 堀田龍也	社会学概論にクラウド 型クリッカーを活用し た参加型授業とその課 題ーテキスト型データ による計量分析ー 佐々木孝夫	ラウンド テーブル	
7	15:00~15:20							生徒の資質・能力を引 き出す、新しい教員の 役割とは何か
8	15:20~15:40							研究発表 ワークショップ
9	15:40~16:00							加藤賢一 時任隼平 小村俊平